

## 第2回理事予定者会議 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所  
2021年度 第2回 理事予定者会議議事録

日時:2020年10月21日(水) 19:00~

場所:尾道国際ホテル

(出席者)安楽城大作・今岡正英・加藤雄大・島田元太・吉田雄太・高升純・内海洋平・森川陵・大池慎三・沼田剛志・島田昌広・岡本大輔・山本恭平・高山敦好・吉田嵩正・岡本正也・小西琢真・中島裕一郎・歌一行・水野春樹・加藤雅崇

(欠席者) 加度亮平・高橋建太

(遅刻) なし

(早退) なし

### 次第

1. 開会 (歌一行)
2. 点鐘: (安楽城大作)
3. JCI クリウド唱和: (森川陵)
4. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和: (岡本大輔)
5. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和: (岡本正也)
6. 出席者の確認: (加藤雄大)
7. 配付資料の確認: (歌一行)
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名: (安楽城大作)
9. 議題の確認: (歌一行)
10. 理事長予定者挨拶: (安楽城大作)

お疲れ様です。

本日も理事メンバーは全員出席して頂き、お忙しい中、誠にありがとうございます。

8月の総会を経て、1ヶ月半が経ちました。その期間いろんな準備をしてきましたが、この1ヶ月半の雰囲気を見て、満足しております。

室合同委員会でも100%に近い出席率を頂きました。外に出にくい状況の中、あれだけ集まってもらえたのは本当に嬉しかったです。

その後の懇親会もお邪魔しましたが、本気で楽しんでくれている様子を感じられ、良いスタートが切れたと思っています。

前回の理事予定者会議でも活発な意見を頂き、それに対して私の意見を述べました。

今回配信した議事録と、私の所信を合わせて読んでもらえれば、私が「何をしたいのか」「何をして欲しいのか」が大体わかって頂けると思います。

## 第2回理事予定者会議 議事録

是非、議事録を未読の方は一度読んで頂いて今後の活動の参考にして頂きたいと思います。さて、本日の第2回理事予定者会議に向けて、先日正副理事会予定者会議を行いました。その際に、各委員会から上程頂いた予算を、ほとんど全ての委員会に上がってきた物より少なく修正をお願いしました。

こちらに関して勘違いをしないで頂きたいのですが「規模を縮小してやってくれ」と言っているわけではありません。

1点お願いしたいと思っていたのが、来年度「色々と率先して動いてこう！」と掲げている中で、皆さんの活動を「JCだけで行う」のか、「街を巻き込んで行う」のかを考えて見て欲しいということです。

街には「商工会議所」や「観光協会」など様々な他団体等があり、協賛を頂くなど、彼らを巻き込むことも一つの方法だと思います。

そういう風に人を巻き込んでいった方が風呂敷自体も広がります。そのところを一度考えて頂きたい、そういう想いを込めて少し少なめの予算の提案をいたしました。

また、以前から言っておりますが街を巻き込むためには、「尾道が今何を求めているのか」「何をすべきなのか」。そういった「リサーチ」が必要です。

特に「尾道市」を巻き込もうと考えるのであれば、年内に予算の決定が行われます。

時期が遅くなってしまうと、一緒に何かを行うというのは難しくなります。

自分が思い描く事業の中で、市や商工会議所を巻き込むことができるのであれば、そういった関係各所に一度挨拶程度でもいいので話を伺いにいってもらえれば、意識も想いの幅も広がっていくのでは無いかと思います。

よろしく申し上げます。

これまでの雰囲気は最高の物でありましたが、これから具体的に事業を始めるに当たって、思い悩んだり、壁にぶち当たったりすることもあるかとは思いますが、最初の意識を忘れないようにしていきましょう。

本日もよろしくお願い致します。

### 11. 直前理事長予定者挨拶：(加度良平)

欠席のため割愛

### 12. 理事長予定者報告：(安楽城大作)

資料にて確認

### 13. 委員会報告：

【社会開発室】(島田元太)

「未来ビジョン委員会」(内海洋平)

委員会報告ですが、資料に記載の通りです。第1回の委員会を10月14日に行いました。

## 第2回理事予定者会議 議事録

出にくい状況の中8名に参加頂き、現在、事業の一つを話し合い進めています。

「社会開発委員会」(大池慎三)

委員会報告は資料の通りです。具体的には、「幹事の方と距離を近づけること」と「新年例会」について話し合いました。

【指導力開発室】(吉田雄太)

「地域教育実践委員会」(島田昌広)

10月7日事務局にて委員会を開催しました。

例会の「講師訪問」と「どういった手法で行うのか」について。

家族会の「事業内容」「時期」「実施場所」について。

委員会メンバーから活発な意見をもらいながら議論できました。

「組織活性化委員会」(山本恭平)

委員会報告については記載内容の通りです。

10月7日にみなと館にて、「2月例会」と「夏期講習」について話し合いました。

当日は7名のメンバーに出席頂き、活発な意見交換ができました。

【JC運動推進室】(高升純)

「拡大研修委員会」(吉田嵩正)

委員会はまだ開いてないのですが、明日10月22日に開く予定です。

「拡大活動」「4月例会」について話し合う予定で、7名が参加予定です。

「総務広報委員会」(小西琢真)

10月20日に事務局にて委員会を行いました。

「JC手帳の更新」「JCライフ」「卒業者へのプレゼント」について話し合いました。

14. 審議事項：(歌一行)

第1号議案 事務局職員の選任(案)に関する件(資料1-1参照)

(安楽城大作)

昨年から事務局員としてやって頂いておりますが、今年事務局のメンバーからも「よくやって頂いている」という声を聞いておりますので、問題は無いかと思っております。

ご意見ご質問内容でしたら、採決を取らせて頂きます。

\*全会一致で承認。

15. 協議事項：(安楽城大作)

## 第2回理事予定者会議 議事録

### 第1号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 委員会事業計画（案） 並びに予算（案）について

こちら、各室毎に行って貰いたいと思います。

所信を読み上げて頂いて、予算、補足等ございましたら、説明して頂きたいと思います。

#### 【社会開発室】（島田元太）

「未来ビジョン委員会」（内海洋平）

（所信読み上げ）

続いて事業計画、予算について説明させていただきます。

自身のテーマに基づいて、年間を通じた展開を考えております。

「活気溢れるまちづくり事業の調査・研究・実践（通年・300,000円）」ですが、地域を巻き込んで、全体事業として規模感を持った事業を計画したいと考えています。

「持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践（通年・200,000円）」ですが、こちらが最初にスタートさせようと相談をしている事業になります。

「例会行事（5月と10月・それぞれ60,000円）」ですが、所信のテーマに基づいた例会内容を考えています。

合計で620,000円の予算とさせて頂いております。以上です。

「社会開発委員会」（大池慎三）

（所信読み上げ）

事業計画ですが、

「災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践（通年・250,000円）」ですが、委員会で色々と揉んで決めていこうと思います。

「尾道の伝統文化の調査・研究・実践（通年・予算無し）」ですが、お祭り委員会なので、盛り上げていきたいと思います。

「新年例会（1月・150,000円）」ですが、新年始まって最初の事業なので、安楽城理事長予定者を盛大にお披露目できるように頑張りたいと思います。

「例会行事（9月・60,000円）」ですが、内容は未定です。

「会員拡大の実践（通年・予算無し）」ですが、拡大活動も委員会で色々と揉んで頑張っていきたいと思います。

合計で460,000円の予算とさせて頂いております。よろしく願いいたします。

（安楽城大作）

室毎に、ご意見ご質問があれば伺いたいと思います。

先ほどの両委員会の事業計画についてご意見ご質問ある方は、挙手にてお願い致します。

## 第2回理事予定者会議 議事録

また、前回お伝えしましたが、今回までは私に対する質問も受け付けますので、社会開発室から何かあれば、この場でお願いします。

(岡本正也) 大池委員長予定者に質問です。

毎年災害関連で、素晴らしい事業が行われています。

出前事業もあれば、講師を呼んでの例会もあり、形も様々ですが、来年はどのような形を考えられていますでしょうか。

現段階で何か思い等あればお聞かせ下さい。

(大池慎三) 防災事業ですが、市民の方に広くわかってもらえるような事業の展開を考えております。

出前にするのか、どこか会場に人を集めるのか、そういう細かいところはまだ決められておりませんが、大勢の方を巻き込められるような物にしたいと思っています。

(高山敦好) 両委員長予定者、に質問があります。

内海委員長予定者は「楽しみのある未来」大池委員長予定者は「楽しんで」と、

両委員長予定者とも「楽しみ」という言葉をテーマにされていますが、それぞれどういうイメージをお持ちか教えて頂きたいと思います。

(内海洋平) 影響の大きさの大小はあれど、みんながコロナウイルスの影響を受けている現状があります。

これまでは皆、当たり前「明日の楽しみ」「1週間後の楽しみ」そういう物を持てた状況が変化してきていると感じています。

人それぞれ「楽しみ」の中身は違えど、「未来に楽しみを持つ」ことは、生きる上で必要なことであると考えており、みんながそれを実践できるような未来にしたい。

そういう思いでこのテーマをつけさせて頂きました。

(高山敦好) ありがとうございます。また、内海委員長予定者の事業計画の中に「活気溢れるまちづくり事業」と「持続可能な魅力あるまちづくり創造」と2つありますが、それぞれに対してイメージなどありますか。

線引きが難しいように思っており、教えて頂きたいと思います。

(内海洋平) 線引き、ということですが「楽しみのある未来」というテーマに向かって連動した動きができないかと考えています。

例えば「持続可能な魅力あるまちづくり創造」事業での気づきや、収集した情報を全体事業に活かさないかと思っています。

## 第2回理事予定者会議 議事録

どちらの事業も「一体感が生まれるもの」「前向きになれるもの」そういうことが実現したい、その先に「持続可能」と「活気溢れる」というテーマに繋がっていくと考え、計画を進めています。

(高山敦好) 私も去年のこの時期に「街を巻き込むために」ということについて色々と考えました。

街を巻き込むためには、色々と固めていかなければいけない、一方、この段階で具体的に何かを固めていくのは非常に難しいとは思っています。

同じような経験をした者としての意見として、「ふわっと」でも内容を固めて、関係者に挨拶だけでも行っておくと良いかとは思っています。

また、大池委員長の防災事業に関して、なにか「これだ!」というものを1つ伺えればと思います。

よろしくお願いいたします。

(大池慎三) 防災事業に関してですが、現在、歴代の先輩方が防災について考え実践されたものを検証しています。

私としては、「子供達を対象にする防災」、漠然とですが、そういう事業にしたいと思っています。

(島田昌広) 内海委員長予定者に質問です。

「これまでの常識、概念に固執せず、新しい価値観に耳を傾け」と所信の中にありますが、こういったコロナ禍で生まれた価値観も色々あると思います。

その中で、「こういう価値観は事業に活かしていきたい!」そういった者があればお伺いできればと思います。

(内海洋平) 先日、山北直前理事長がおっしゃられていた「子供の幼稚園の運動会のやり方が新しい形で行われて、結果良かった。(運動会を午前の部と午後の部に分け行った。結果、例年のように我が子が出ていないプログラムを見る時間が無くなり、常に我が子の頑張る姿を見ることができた。また、運動会観賞に取られる時間も半減し、席も決められた席でゆっくり見ることができたので、「この形の方が良い」という声が多数聞こえた、というもの)」こういう事例があると思います。

従来イベントを行う際にも、こういった形で工夫をすることでより楽しくなる、そういうことができるように考えていきたいという想いがあります。

また、オフラインでできることもあれば、オンラインでできることもあると思います。

今はその部分を具体的に話しているところです。

## 第2回理事予定者会議 議事録

(山本恭平) 大池委員長予定者に質問です。

所信に「災害・人災に負けないまちづくり」とありますが、「人災」というのはどういう意味で捉えればいいのでしょうか。ご教示下さい。

(大池慎三) 「人災」についてですが、例えば仕事でも「人手が足りなくて実現できない」といったことがあると思います。

そういった「人手不足でできないことがある」という意味での人災というイメージで、所信に書かせて頂きました。

(岡本大輔) 大池委員長予定者に質問です。

1月の新年例会をご担当されておりますが、毎年担当の委員長はご自分の「色」を出すのに苦労されている印象があります。

来年のテーマは、安楽城理事長予定者が「粋」、大池委員長予定者が「楽しんで」とのことですが、イメージとしてどのような例会を想定されていますか。

(大池慎三) イメージとしては、もちろん「粋」というのを踏まえつつ、自分的には「かっこいい」物にしたいと思っています。

格好良い安楽城理事長予定者をお披露目したい、そう思っています。

OBとの交流など、コロナウイルスで色々難しい部分は出てきていますが、それにも負けないような例会にしたいと思っています。

(安楽城大作)

皆さんありがとうございます。

私の経験上、こういう時間にお互いに質問をぶつけ合い、委員長がそれらに答えることで話し慣れておくと、自分の議案になったときに助かると思います。

他に質問無ければ社会開発室の方は締めさせていただきます。

【指導力開発室】(吉田雄太)

「地域教育実践委員会」(島田昌広)

(所信読み上げ)

続いて事業計画ですが

「次世代教育事業の調査・研究・実践(通年・300,000円)」ですが、安楽城理事長予定者のおっしゃる「子供達の不足している思い出」そこを補いながら、私の所信を基盤においてサポートしていく。

当然、私の所信が表に出すぎでは良くないと思いますので、優先されるのは「子供達が楽しくできる」ということです。

## 第2回理事予定者会議 議事録

様々なイベントが無くなっているので、子供達が楽しく、いい思い出が作れたと言ってもらえるような事業を展開したいと思っています。

「例会行事（3月・60,000円）」ですが、講師をお呼びしての事業を予定しています。

内容ですが、「教育の意識改革」ということを考えております。

子供達の意識改革では無く、大人達が意識を変えていけるように展開していきたいと思っています。

「会員ならびに会員家族の交流事業の研究・実践（通年・100,000円）」ですが、親子が一緒に楽しめるようなもの、具体的には「家に持ち帰っても楽しめそう」。

そういう楽しいイベントができればと思っています。

「交流例会（7月・100,000円）」ですが、OBの方と会話だけで無く身体を使って楽しい交流が行えて、和気あいあいとした雰囲気を作りたいと思います。

「会員拡大の実践（通年・予算無し）」となっております。

合計 560,000 円の予算となっております。以上です。

「組織活性化委員会」（山本恭平）

（所信読み上げ）

続きまして、事業計画と予算についてですが、

「次代に繋げる組織づくり事業の調査・研究・実践（通年・300,000円）」ですが、会員同士の一体感を生み、今以上の交流がはかれ、達成感を感じることができる、そういう事業を展開できればと思っています。

「例会事業（2月・60,000円）」ですが、私の所信にもあるように「人との繋がり、関わり合いを大切にしていく」ような、その気づきになるような場を設けたいと考えております。

「夏期講習（8月・250,000円）」ですが、「次代に繋げる組織づくり事業」と同じような構想でいます。

更なる組織としての活気を生み出せるよう、一体感や連携ができるような物を考えています。

「しまなみ3JCへの参画（通年・予算無し）」

「会員拡大の実践（通年・予算無し）」

合計 610,000 円 となっております。よろしくお願ひいたします。

（安楽城大作）ご意見ご質問がある方は、挙手にてお願ひします。

（内海洋平）山本委員長予定者に質問です。

夏期講習についてですが、座学になるのか、レクリエーションをするのか、具体的にイメージはありますかでしょうか。

## 第2回理事予定者会議 議事録

(山本恭平) 夏期講習についてですが、まだ具体的には決められておりませんが、個人的には一体感や連携を生むという意味で、何か皆で一緒にできるような物が良いのではないかと考えています。

いずれにしても委員会内でよく話して最終的に決断したいと思います。

(沼田剛志) 島田委員長予定者に質問です。

例会行事に講師を呼ばれるということでしたが、今の段階で、手作りでは無く講師を呼ばれると決めた理由があればお聞かせ下さい。

(島田昌広) 講師例会にする理由ですが、私は普段、教育現場で働いており、自分の中に固定概念があるので、それを委員会メンバーに色々意見を頂いて取っ払いたいという想いがあります。

手作り例会にしてしまうと、私の主観が入りすぎるという懸念があります。

そうではなく、私が所信で述べたことに通ずる講師に来て頂いて、私とは別の視点で語って貰いたい、また私の価値観を壊してもらいたい。

そういう理由から今回は講師例会を考えております。

(森川陵) 島田委員長予定者に質問です。

先ほど例会について「大人の意識を変えていくような」内容にしたいと語っておられ、熱い想いが伝わってきました。

尾道には子育てを行っておられる方は沢山おられると思いますが、対内だけなのか、対外にも向けて発信するのか、規模感についてはどうのお考えでしょうか。

(島田昌広) 規模についてですが、まず子育てというのは、まだまだお母さん方が頑張っておられる現状があり、お父さん方だけに聞いて貰ってもなかなか広がっていかないだろうと思います。

そこをいかに、持ち帰って頂いて、家庭に落とし込んでもらうか、広げて頂くか。

そういったところは委員会メンバーと手法を考えていかなければと思っています。

具体的に、こういう手法で行うというのはまだ決定していませんが、教育のことを小さい社会で語り合っても仕方が無いので、広がっていくようにしたいとは考えています。

(安楽城大作) 皆さん色々と思いを語って貰っていますが、あくまでも「事業計画」なので、今言ったことから変えてもらっても良いですので、「こうでないといけない」というようにだけはならないようにお願いします。

(高山敦好) 安楽城理事長予定者に伺いたいのですが、地域教育実践委員会ということで、先ほど島田委員長予定者のお話を伺って「教育実践」の部分はよく理解できたのですが、「地

## 第2回理事予定者会議 議事録

域」というところに対して、安楽城理事長予定者のお考えをお聞かせ頂ければと思います。

(安楽城大作) 尾道青年会議所の事業で行うと、どうしても尾道の子供達が対象になるだろうという思いで「地域」という言葉を入れております。

過去を振り返ると、私が副理事長を担当した時の色々な活動を思い出します。

その時の委員長は三原の出身で、「尾道に愛着がありませんので、なにをしていいかわからない。」という悩みを抱えてのスタートをされました。

その中で、「子供の時に尾道の文化に触れるような活動をしていれば、大人になって尾道愛着がわくはずだ」という結論にたどり着いて、活動を頑張っておられました。

子供達に何かしら尾道の文化に触れてもらうということが、「地域」というところに繋がっていくのではないかと考えております。

(吉田嵩正) 山本委員長予定者に質問です。

所信に「意義ある組織・より良い組織」という言葉がありますが、山本委員長予定者の理想とするような組織のイメージなどはありますか。

(山本恭平) 理想とする組織、ということですが、私自身の言葉ではないのですが、安楽城理事長予定者が、前回の理事予定者会議で挙げられた「粹な人間」。

「人のことを思って動ける人間」が一人でも増える組織というのが、組織として理想ではないだろうかと考えております。

(安楽城大作) 他に質問無ければ指導力開発室の方は締めさせて頂きたいと思っております。

**【JC 運動推進室】**(高升純)

「拡大研修委員会」(吉田嵩正)

(所信読み上げ)

事業計画についてですが、

「会員拡大の研究・調査・実践(通年・50,000円)」ですが、拡大会議を軸として情報を共有しながら行って参ります。

「例会行事(4月・60,000円)」ですが、候補生を呼んで「来て良かった」と思ってもらえるような内容にしたいと思います。

「新入会員ガイダンスの調査・研究・実践(7月・50,000円)」ですが、例年通りの座学で行う方向で考えております。

「仮入会員研修の調査・研究・実践(9月・50,000円)」ですが、コロナウイルスの影響がどうなっているかで変わっては参りますが、ブース出店等のイベント毎に絡めることができなにかと思っております。

## 第2回理事予定者会議 議事録

「例会行事（11月・60,000円）」ですが、拡大について手作りで例会をしたいと思っております。

「クリスマス会（12月・200,000円）」ですが、メンバーのご家族に日頃の恩返しができるようなしつらえにできればと考えております。

合計で470,000円になっております。

「総務広報委員会」（小西琢真）

（所信読み上げ）

事業内容ですが、

「例会・総会の設営及び運営（通年・7,000円）」

「全体的な庶務の遂行（通年・82,000円）」ですが、これは卒業される方へのプレゼントや表彰状代が含まれています。

「例会行事（6月・60,000円）」ですが、まだ決定事項は無く、委員会内で話し合っ決めていきます。

「新理事研修（8月・50,000円）」

「卒業例会（12月・60,000円）」こちらも委員会内で話し合っ決めて参ります。

「活動記録の整理・保存及び広報活動の実践（通年・190,000円）」ですが、例会や事業の記録、及びHPの更新と、インターネット上での広報活動の予算となっております。

「会員拡大の実践（通年・予算無し）」

合計で449,000円となっております。よろしく願いいたします。

（安楽城大作）ご意見ご質問がある方は、挙手にてお願いいたします。

（山本恭平）小西委員長予定者に質問です。

所信の中に「まちの人達にもっと尾道JCの活動を知ってもらおう」とありますが、これは具体的にはどういった方法で行っていかうとお考えなのかお聞かせ下さい。

（小西琢真）まずはHPで広く発信していきたいと思っております。

また、全体事業を行う際には、尾道青年会議所の端を掲げるなどして、周知をしていきたいと思ひます。

この場を借りてお願いですが、昨年の寺フェスの際には旗の用意を忘れており、どこが主催するイベントなのかわかりづらかった反省がありますので、事業を行う際には是非JCの旗の活用をして頂ければと思ひます。

（山本恭平）小西委員長予定者に旗について質問なのですが、それは「のぼり」を掲げるといふ意味なのか、それともポスター等での周知のことなのか、お聞かせ下さい。

## 第2回理事予定者会議 議事録

(小西琢真) ポスターにつきましては、おそらく各自の委員会の予算内で作成して頂くかと思いますが、ネット上での広報活動は総務広報委員会の担当ですので、我々が行って参ります。

のぼりに関しては、事務局にありますので、それを道路脇やテントなどに立てて頂きたいと思います。

よろしくお願い致します。

(岡本大輔) 小西委員長予定者に意見を述べたいと思います。

先ほど HP で広報を行うとおっしゃられていましたが、尾道青年会議所の HP を一体何人の人が見るのか疑問です。

今までのやり方をなぞっていても、発信力が無いということはわかっておりますので、新しい発信方法と発信頻度と、発信内容。

そういったところを考えて変えていかなければ、この情報社会の中で他団体に後れを取っていくのではないかと思います。

ですので、これまでのやり方も重要ですが、何か違った発信方法とやり方を考えてやって頂きたいと思います。

(大池慎三) 吉田委員長予定者に質問です。

所信の「とんぼ」なのですが、拡大活動と「とんぼ」とどういう繋がりがあるのか。

吉田委員長予定者の中での意味合いを教えてくださいと思います。

(吉田嵩正) 所信を「とんぼ」としたのは、私の拡大に対する覚悟があります。

とんぼの持つ意味として、「不退転」があります。

来年から3年間で25名が卒業予定の状態での委員長を仰せつかりましたので、しっかりと頑張らないといけないという覚悟が詰まっています。

また、とんぼは縁起の良い虫ですので、縁起にもあやかりたいという意味も込めています。

(高山敦好) 吉田委員長予定者に質問です。

来年広島ブロックへ加度さんが理事長として出られるので、拡大に関しても色々と言われると思うのですが、現段階で新規の拡大候補者の作り方の構想などありますかでしょうか。

(吉田嵩正) 新規会員の獲得についてですが、「入会年度の浅いメンバーからの情報の収集」や「人の集まる場所で情報の収集」等、まずはそういうところで情報を集めていきたいと考えています。

## 第2回理事予定者会議 議事録

(高山敦好) 毎年、新しい人の情報が上がってきていると思いますので、我々も新規獲得に向けて頑張ってください。

続いて、小西委員長予定者に質問なのですが、「施された経験」を教えてください。

どのような施しがあって、どのような恩返しを考えているのか、ご教示下さい。

(小西琢真) 施された経験ですが、JCに入会して最初の幹事の年には、諸先輩方から諸作法等色々と学ばせて頂きました。

私が社会人になった年齢が少し高かったので、そういったことを教えて頂いてありがたかった思いがあります。

その恩をお返ししたいと思っております。

(高山敦好) 両委員長予定者、ありがとうございます。

どちらの委員会も数字が出る委員会だと思いますので、頑張ってください。

今年総務の方で「事業に対しての支援」ということで、インターネットなどで勝負をしてもらいました。

何かを行って、結果として出てくる数字に対する目標を定めて、総務の方でしっかり発信して欲しいと思います。

(内海洋平) 小西委員長予定者に要望なのですが、ZOOMなどのWebツールを使って何かを行う際に連携してやっていければと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

(小西琢真) Web配信を総務としてサポートする上で、経費を100,000円は見えております。

その数字は、今年の花火大会の広報に使った金額を目安にしております。

その数字内でサポートしていきたいと思っております。

その他、HPの更新は無料で行いますので、そちらでもお手伝いしたいと思っております。

また、HP更新の際の画像などのコンテンツは委員長から出して頂くことが多くありますので、それらの提供を各委員長にお願いできればと思います。

よろしく願いいたします。

(安楽城大作) 広報に関しては、各委員会の事業を行う上で総務広報委員会と委員長がコミュニケーションを取って行く必要があると思っておりますので、皆様よろしく願いいたします。他に質問無ければJC運動推進室の方は締めさせていただきます。

第2号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 一般収支予算(案)について  
(歌一行)

## 第2回理事予定者会議 議事録

資料 3-1、3-2、参照。事業計画（案）予算（案）についての概要の説明。

資料 3-5 参照。

こちらが各委員会からの事業費を集計した物になっております。

右下の 3,169,000 円が各委員会の事業費の合計になります。

2020 年度と比較しますと、3,222,000 円でしたので、-53,000 円。対前年比 98%となっております。

冒頭で安楽城理事長予定者がおっしゃられたように、会員が減少している中での活動になりますので、少し予算を下げさせて貰っていますが、各団体等の協力によって風呂敷を広げて頂ければと思っております。

資料 3-6 参照。

こちらが管理費明細になります。

合計から見ますと、6,594,332 円となっております。

前年度の修正予算が 6,502,978 円でしたので、+91,354 円。対前年比 101.4%となっております。

管理費が上がっている状況になっておりまして、順に内容を説明させていただきます。

まずは「会議費」が対比で 109.5%となっております。

こちらがコロナウイルスの影響で、合同委員会会場のベイタウンの会議室が、通常は 2 室を借りるところを、ベイタウンの方から「密を避けるため来年から 3 室でやって欲しい」と要望があり、会議室の使用料が上がっております。

また、「雑費」も対比で 112.4%と増えております。

「その他」の欄を見て頂くと、「Zoom アカウント使用費 30,000 円」とございます。

こちらに関してもコロナウイルスの影響で 2020 年度の途中からアカウントを取得して使用しておりました。

2021 年度も引き続き、例会等の事業の際にハイブリッド形式の開催のために使用していきたいと思っており、予算を計上しております。

そういった事情があり、対比で昨年より増えている状況です。

資料 3-4 参照。

それらを元に、「正味財産増減計算書」をご覧ください。

上段の「経常増減の部」の「経常収益」についてですが、(1)の「受取会費」では正会員の年会費、及び特別会員、OB 会員の年会費が収入の部となっております。

合計で 10,800,000 円となっております。

更に(5)の雑収入という形で 121,000 円計上しておりますので、経常収益計が 10,921,000 円となっております。

## 第2回理事予定者会議 議事録

次に費用についてですが、中段より下になりまして、

(1) 事業費が先ほど説明致しました各委員会の事業費及び国際ホテル等の例会会場費、食事費等が入り、合計で5,148,802円となっております。

(2) の管理費ですが、こちらも先ほど説明しましたように、合計で6,594,332円となっております。

(3) についてですが、日本や地区、ブロックへの負担金となっており、こちらは会員数で固定でかかっておりまして、合計で1,153,235円となっております。

(4) が、管理運営予備費という形で-1,975,369円の赤字となっております。

経常収益から事業費、管理費、負担金を引くと足りない状況となっております。

足りない分の1,975,369円は尾道JCの方で余剰金として余っている物を使うという形で調整しております。

よって一番下の「一般正味財産期末残高」は-1,975,369円となっております。

こちらは今年度の収入が確定したタイミングで、上の「期首残高」に入りますので、その時にマイナス分が消えることとなります。

例年言っております通り、会員の拡大は必要不可欠の状況です。

予算については以上となります。

(安楽城大作) 第2号議案 ご意見ご質問ある方は挙手にてお願いします。

無いようですので、この議案を閉じさせていただきます。

現段階では、事業費、管理費、負担金しか入っていない状況です。

これから2月の総会に向けて、2020年度の決算も含めて、形も変わってきますので、引き続きご参照頂ければと思います。

### 第3号議案 一般社団法人 尾道青年会議所 2021年度 諸会議年間スケジュール (案) について

(安楽城大作) 資料4-1参照。

ご一読頂き、ご意見ご質問等ございましたら挙手にてお願いします。

無いようですので、2021年度のスケジュールをこちらで確定致します。

よろしく願いいたします。

### 16. 報告依頼事項 : (歌一行)

特に無し。

### 17. 連絡事項 : (加藤雄大)

4点連絡事項がございます。

①次回上程の締め切りですが、11月4日(水)となっております。

## 第2回理事予定者会議 議事録

期限を守って上程をお願い致します。

②理事就任承諾書の提出をお願いします。本日お持ち出ない方は、直接事務局の方へ提出をお願いします。

③委員会報告書はなるべく委員会報告後に提出頂くようにお願いします。

私たちもなるべく資料を入れ込んで、理事会の場に持ってきていたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

④グーグルカレンダーの共有に関してですが、皆様宛にメールを送らせて頂いておりますので、「メールが来てない」「設定が上手くできない」等、何か問題がありましたらご連絡をお願い致します。

### 18.監事予定者講評：（今岡正英）

皆さんお疲れ様です。

本日の理事予定者会議を聞かせて頂きまして、思ったところをお話しさせていただきます。

まずは、議案云々の前に、発表者の方、質問する方、答える方。

それぞれ発表をするときに、できる限り、自分の中で出る声よりも少し大きく意識をして発表をして貰うと、声も聞き取りやすいですし、自信にも繋がると思います。

是非実践して頂ければと思います。

また、本日は所管業務と予算のところメインだったと思いますが、

「一般収支予算書内訳表（資料3-3）」の内容を見え貰えばわかると思いますが、皆さんの行う事業というのはほとんど、会員の会費、それとOB会費で行われております。

ですので、そこの予算というのも「例年通り、なんとなく」という風に決めるのではなく、皆さんの会費で事業を行うんだという意識を持って、予算組みを行って欲しいと思います。もし、自分がやりたい事業が「効果があるので上乘せしたい」という場合は、皆さんに納得してもらえれば、希望の予算で進めることができると思いますので、その辺りも意識して頂きたいと思います。

以上、監事講評とさせていただきます。お疲れ様でした。

### 19.次回開催日の確認：（歌一行）

11月17日（火）19時より。国際ホテル 同会議室にて実施します。

### 20.閉会：（歌一行）

### 21. 点 鐘：（安楽城大作）